

NPO法人 東久留米の水と景観を守る会

私たちは、黒目川源流域の湧水や柳窪の屋敷林を守り、武蔵野の面影残るの美しい風景をつくり育てようと集まり、楽しく活動をしています。いっしょにやってみませんか。

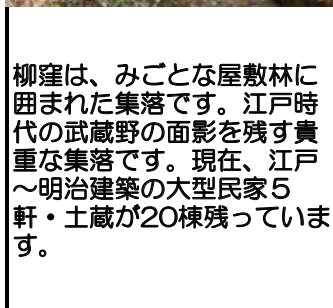
- 活動エリア : 東久留米市内（黒目川、柳窪屋敷林など）
- 活動日 : 定例会（毎月第一日曜日 午前中） 現場での活動 随時実施
- 代表 : 武石 百合子（東久留米市南沢）
- 問い合わせ : 042-472-0342 会のブログ<http://mizu-keikan.cocolog-ty.com/>



黒目川は、小平霊園にある「サイカチ窪」という湧水池から流れ出ています。清流の黒目川と落合川はわが町の自慢です。



柳窪天神社前の湧水群の流れ（東京名湧水57選）近く、あがっと池の掃除も行っています。



柳窪は、みごとな屋敷林に囲まれた集落です。江戸時代の武蔵野の面影を残す貴重な集落です。現在、江戸～明治建築の大型民家5軒・土蔵が20棟残っています。



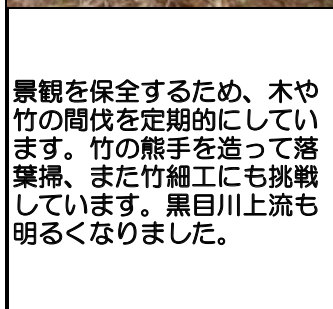
「柳窪集落」や「顧想園」の見学会を定期的に行っています。説明員としての活躍の場もあります。お陰様で、顧想園の見学者は2019年春に1万人を超えました。



伝統の柳久保小麦や果樹園のサポート活動も、屋敷林景観の保全の一助としています。郷土料理・柳久保小麦のうどんも打ちもしました。



近くの町や村に出かけ、その歴史や特色などを勉強しています。小川町（和紙の里）、甘草屋敷（甲州市）血洗島（渋沢栄一の生地）などを訪ねています。



景観を保全するため、木や竹の間伐を定期的に行っています。竹の熊手を造って落葉掃、また竹細工にも挑戦しています。黒目川上流も明るくなりました。



勉強会、講演会、セミナー、会報の発行、映像記録保存、地下水調査、東久留米市環境フェスティバル出展、そのほか課外活動も新年会、忘年会、暑気払いなどと盛んです。



- 正会員数：35名 色々な活動に取り組んでいます。好きな活動のみ参加もできます。

ちょこボラへの参加 現場体験しませんか

会の活動を体験できる、柳窪の古民家・柳久保小麦畑・黒目川源流を巡る見学会を企画します。コロナの収束時期に行いますので、参加ご希望の方は、柘植（ツゲ）までご連絡ください。

e : mail tsuge.aa@triton.ocn.ne.jp ☎ 090-7637-2989

環境トピックス 自然界のなぞ

黒目川最源流のサイカチ窪に7年ぶりに湧水が湧き出て、突然、ドジョウと巻貝が出現（2015年）いまだに謎です。7年間もどう生き繋いできたのか？ ちょこボラでサイカチ窪の見学も組入れます。